

全シ連ニュース

THE JAPAN SENIOR ENSEMBLES ASSOCIATION

＜第2回理事会が開催＞

7月22日、我孫子市「我孫子北近隣センター」で今年度第2回理事会が開催され、芹沢名誉理事長、岡村理事長、高橋・萩原両副理事長、川野・佐野・柴田・鈴木・清水・高萩・月岡・堤各理事、事務局より横溝会計担当の出席の下に以下が決議されました。

（１） 国際交流企画

6月24日～28日、萩原国際交流委員長と四街道シニアアンサンブル指揮者成島弘先生の両名がホノルル市に出張。現地Oahu Civic Orchestra (OCO)指揮者Ronald Hirai先生、日米協会ハワイ支部Sal Miwa文化部長、KNT（近畿日本ツーリスト）・JTB現地法人と打ち合わせた。その報告と審議の結果、以下を決定した。

- ・来年（平成27年）6月、KNT主催「まつりin ハワイ」に合わせて全シ連の代表団がホノルルを訪問する。
- ・現地での演奏は(1)アラモアナ・センターステージでの単独演奏(2)アラワイ・パラディウムでのOCOとの合同演奏を企画する。
- ・代表団は各パートのコアになる人選の大枠を9月末目標に人選し、付き添いを除き30ほどの構成を目指す。
- ・プログラム決定後、代表団の練習は来年度総会での合宿を含め、渡航前2～3回を計画する
- ・ハワイで米国第一号のシニアアンサンブル（仮称”Blue Hawaii Senior Ensemble=BHSE”）を立ち上げるべく、日米協会の協力などで強力に推進する。また可能な限りスポンサーの起用などにより代表団の参加費低減を図る。
- ・来年10月の全シ連全国大会に間に合えば”BHSE”を招聘する。

（２） 新規楽団「ていあらアンサンブル江東」 …（詳細後述）

（３） 第13回全国大会…（情報交換のみ）

（４） 機関誌「ひびきあい」26/9/1号
構成と寄稿依頼先を審議確定した。7月25日原稿締切により8月20日印刷発注を目標とする。

第11回全国大会（千葉大会）で7万円余の義捐金が集まり、これを「一滴の会」（被災地の学校へピアノを送るヴォランティア組織）に寄贈しましたが、今年7月までに350万円余の募金があり、ピアノ33台を東北3県の小・中・高等学校に届けることができた、との感謝状が届きましたのでこの場でご報告します。

＜新楽団：ていあらアンサンブル江東＞

来年度の全国大会が東京江東区の「ていあらこうとう」で催されることは既報の通りだが、地元の江東区にSEがあつては？という話が持ち上がり、これを全シ連として急きょ後援することになったものである。

現在、その準備中で練習日は毎月第2、第4日曜日の午後。発足は来る11月9日。会費は1500円、入会金は1000円となっている。指導者は現・葛飾の五十嵐淳先生。既に江東区社会教育団体として認可されており練習会場を交通の便のよい公共施設に定め交渉中。決まり次第団員の公募に入る予定だが、只今すでに7名の入団希望者を確認している。来年秋の全国大会への出演も目指している。

お問い合わせは先は03・5634・5146（山口）宛どうぞ。

＜賛助会員の募集状況について＞

裏面リストの通り賛助会員はお陰様で徐々に増加している。今後、全国への展開を大きく広げてゆき、ハワイなど海外との交流も活発化するために、その活動資金が必要になってくる。より一層の入会をお願いする次第である。

